

決算説明資料

2025年 3月期 第3四半期

2025年2月10日

Be a Specialty Materials Company

CONTENTS

01

2025年3月期
第3四半期 連結決算報告

02

2025年3月期 連結業績予想

03

添付資料

CONTENTS

01

**2025年3月期
第3四半期 連結決算報告**

02

2025年3月期 連結業績予想

03

添付資料

■ 2025年3月期 第3四半期 連結決算のポイント

売上高

1,055億円

前年同期比: Δ **12.7%**

営業利益

84億円

前年同期比: Δ **20.1%**

四半期純利益

69億円

前年同期比: Δ **26.1%**

- 売上高、利益ともに減少
 - 化成品事業 : 半導体向け特殊ガスの販売好調も、EV需要低迷で電解液の販売不調が継続
 - ガラス事業 : 需要は昨年を下回るが、コスト上昇の価格転嫁により、一定の利益を確保
- 業績予想修正
 - 電解液の販売減および医療関連製品の販売が低調に推移することが見込まれ、加えて電解液の製造子会社における減損損失の計上が見込まれるため、通期業績予想を下方修正
- 配当予想は変更なし（年間170円/株を予定）

2025年3月期 第3四半期 連結決算

(億円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年同期比 増減
売上高	1,209	1,055	△154
営業利益	106	84	△22
経常利益	109	100	△9
税金等調整前四半期純利益	128	94	△34
親会社株主に帰属する四半期純利益	93	69	△24
包括利益	127	69	△58
(ご参考)			
為替(円/ドル)	138	151	—
原油(ドル/バレル、CIF)	86.2	83.2	—

- 【売上高】
半導体需要が増加し特殊ガスの販売は伸長したが、EV需要の低迷により電解液の販売が大きく減少し減収
- 【営業利益】
低価格の影響によるプラス(原燃材料、肥料等)があったものの、電解液等の減収影響が大きく減益
- 【経常利益】
円安による為替差益および持分法利益の改善はあったものの、営業利益の下振れもあり、減益
- 【四半期純利益】
経常利益の下振れに加え、関係会社株式売却損(△18億円)もあり、減益

2025年3月期 第3四半期 連結財務状況

	2024年 3月末	2024年 12月末	増減
(億円)			
総資産	2,144	2,059	△85
有利子負債※	530	443	△87
純資産	1,201	1,210	+ 9
1株当たり純資産 (円)	4,637	4,700	+ 63
自己資本比率 (%)	53.6	56.6	+ 3.0
D/Eレシオ※ (倍)	0.46	0.38	△0.08
連結子会社数 (社)	23	22	△1
持分法適用関連会社数 (社)	6	5	△1

※リース債務を除く

- 総資産は投資有価証券や売掛債権の減少等により85億円の減少
- 有利子負債は借入金の返済により87億円減少、純資産が9億円増加したことにより、D/Eレシオは0.38倍となった
- 結果、自己資本比率は3.0%上昇の56.6%となり、財務健全性は向上

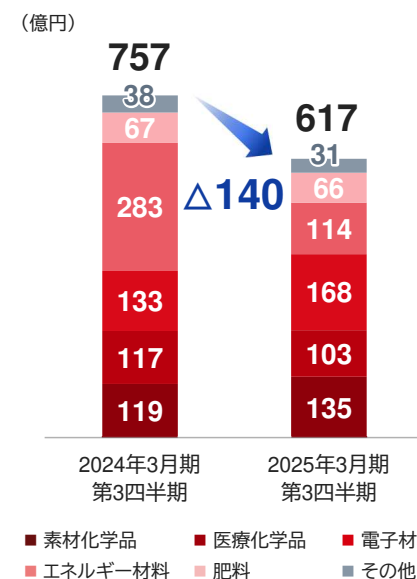
2025年3月期 第3四半期 セグメント別業績(化成品事業)

半導体関連製品や発泡剤原料の販売の伸長、低価格のプラス影響はあったものの、EV需要低迷による電解液販売の減少や医療関連製品の販売減少の影響が大きく減収減益

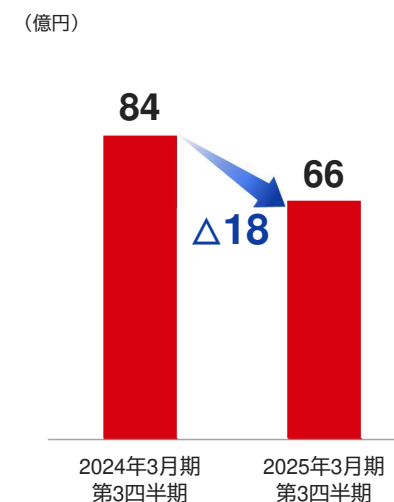
- 素材化学品 …………… 発泡剤原料の販売が需要回復に伴い伸長、農薬関連製品の販売が好調に推移したため増収
- 医療化学品 …………… 為替が円安に推移したものの、販売数量が低調に推移したため減収
- 電子材料 …………… AI半導体などの需要増加により、半導体向け特殊ガスの販売が伸長し増収
- エネルギー材料 …………… EVの需要低迷による電解液の販売数量低下、競争激化による販売価格の低下により大幅に減収
- 肥料 …………… 主力の被覆肥料の販売数量は伸長したものの、販売価格の低下により前年並み

(億円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年同期比 増減
化成品事業 売上高合計	757	617	△ 140
素材化学品	119	135	+ 16
医療化学品	117	103	△ 14
電子材料	133	168	+ 35
エネルギー材料	283	114	△ 169
肥料	67	66	△ 1
その他	38	31	△ 7
営業利益 (営業利益率 %)	84 (11.1)	66 (10.7)	△18 (△0.4)

売上高推移



営業利益推移



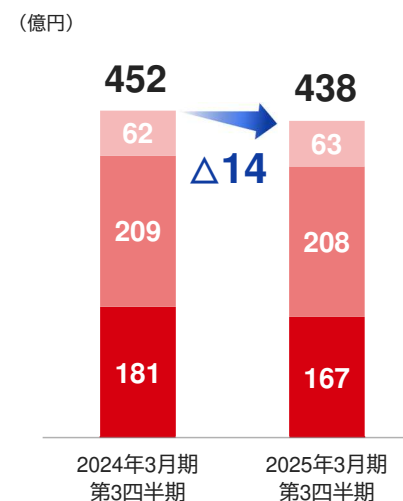
■ 2025年3月期 第3四半期 セグメント別業績(ガラス事業)

継続的な価格転嫁の効果や低価格法のプラス影響はあったものの、需要低迷や顧客の稼働停止等により減収減益

- 建築用ガラス ————— 建築需要が低調に推移したため減収
- 自動車用ガラス ————— 価格転嫁を継続実施したものの、顧客の稼働停止やモデルチェンジの影響等により前年並み
- ガラス繊維 ————— 電子材料分野の需要低迷や自動車分野の顧客の稼働停止の影響があったものの、販売品目の構成差により前年並み

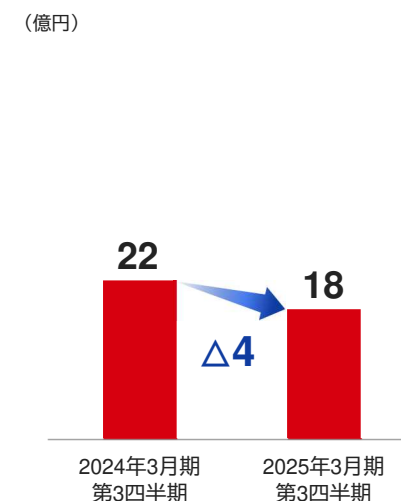
(億円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	前年同期比 増減
ガラス事業 売上高合計	452	438	△14
建築用ガラス	181	167	△14
自動車用ガラス	209	208	△1
ガラス繊維	62	63	+1
営業利益 (営業利益率 %)	22 (4.8)	18 (4.2)	△4 (△0.6)

売上高推移



■ 建築用ガラス ■ 自動車用ガラス ■ ガラス繊維

営業利益推移

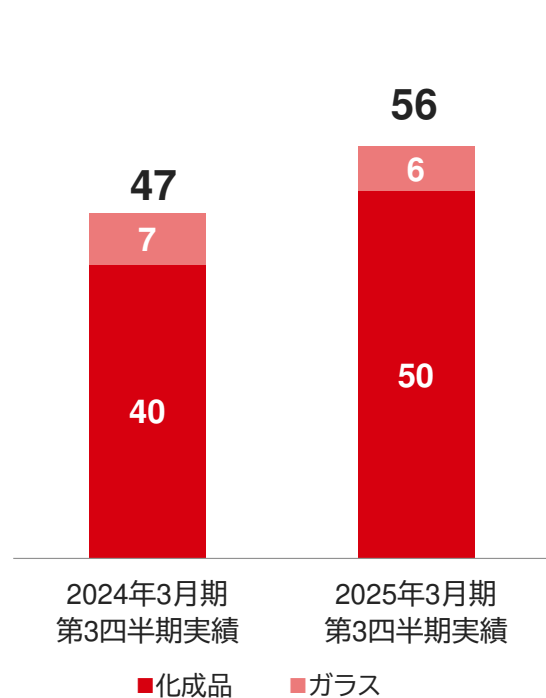


研究開発費・設備投資・償却費

研究開発の強化を推進するも、設備投資は事業環境の変化を踏まえ一部計画変更等も行っており、投資額は低調に推移

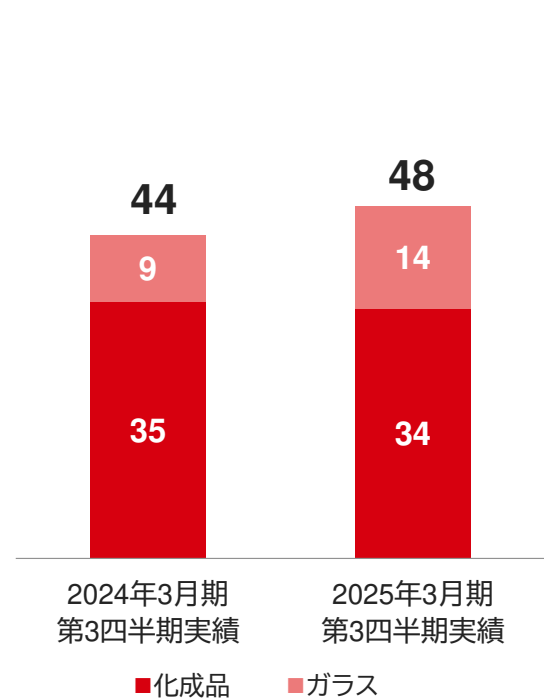
研究開発費

(億円)



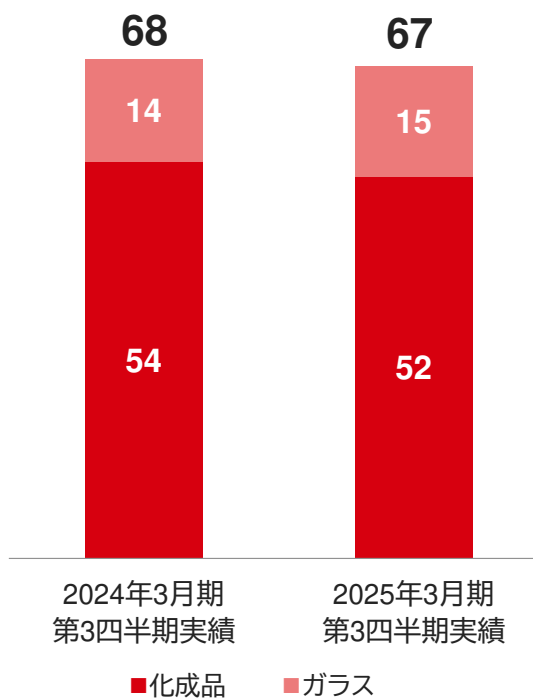
設備投資

(億円)



償却費

(億円)



CONTENTS

01

2025年3月期
第3四半期 連結決算報告

02

2025年3月期 連結業績予想

03

添付資料

2025年3月期 連結業績予想

期初予想 (2024年5月10日発表値) から下方修正

	2025年3月期						
	上期		下期		通期		
	期初予想	実績	期初予想	修正予想	期初予想	修正予想	増減
(億円)							
売上高	720	680	840	770	1,560	1,450	△110
営業利益 (営業利益率 %)	40 (5.6)	47 (6.9)	70 (8.3)	58 (7.5)	110 (7.1)	105 (7.2)	△5 (+ 0.1)
経常利益 (経常利益率 %)	45 (6.3)	52 (7.6)	80 (9.5)	66 (8.6)	125 (8.0)	118 (8.1)	△7 (+ 0.1)
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率 %)	35 (4.9)	28 (4.1)	65 (7.7)	37 (4.8)	100 (6.4)	65 (4.5)	△35 (△1.9)

- 売上高、営業利益、経常利益はEV需要低迷による電解液および医療関連製品の販売数量の減少が見込まれることから下方修正
- 当期純利益は経常利益の下振れに加え、欧州連結子会社の電解液製造設備等の減損損失の計上が見込まれるため下方修正

2025年3月期 セグメント別業績予想修正

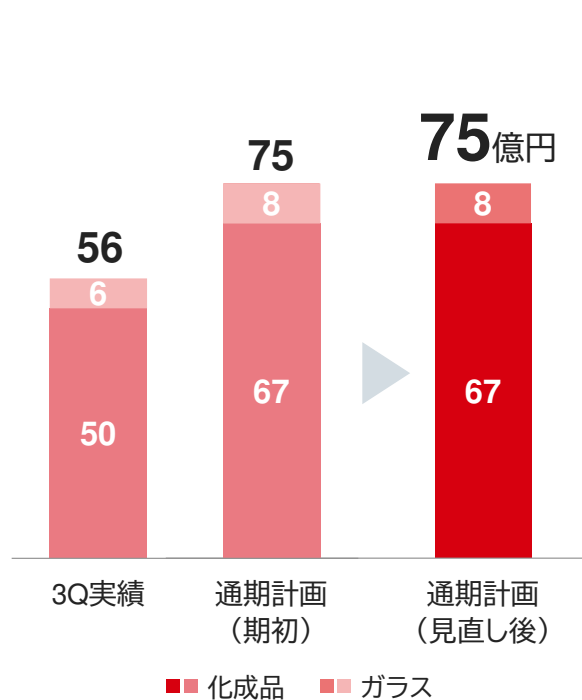
	2025年3月期						
	上期		下期		通期		
	期初予想	実績	期初予想	修正予想	期初予想	修正予想	増減
(億円)							
化成品事業 売上高合計	420	397	515	463	935	860	△ 75
素材化学品	85	86	85	104	170	190	+ 20
医療化学品	80	70	80	60	160	130	△ 30
電子材料	110	112	115	115	225	227	+ 2
エネルギー材料	90	76	120	79	210	155	△ 55
肥料	30	31	90	79	120	110	△ 10
その他	25	22	25	26	50	48	△ 2
化成品事業 営業利益 (営業利益率 %)	30 (7.1)	40 (10.0)	55 (10.7)	35 (7.6)	85 (9.1)	75 (8.7)	△ 10 (△0.4)
ガラス事業 売上高合計	300	283	325	307	625	590	△ 35
建築用ガラス	115	104	135	126	250	230	△20
自動車用ガラス	140	138	140	137	280	275	△ 5
ガラス繊維	45	41	50	44	95	85	△10
ガラス事業 営業利益 (営業利益率 %)	10 (3.3)	7 (2.6)	15 (4.6)	23 (7.5)	25 (4.0)	30 (5.1)	+ 5 (+1.1)

■ 研究開発費・設備投資・償却費計画

設備投資計画は下方修正 / 研究開発費、償却費は期初計画通り

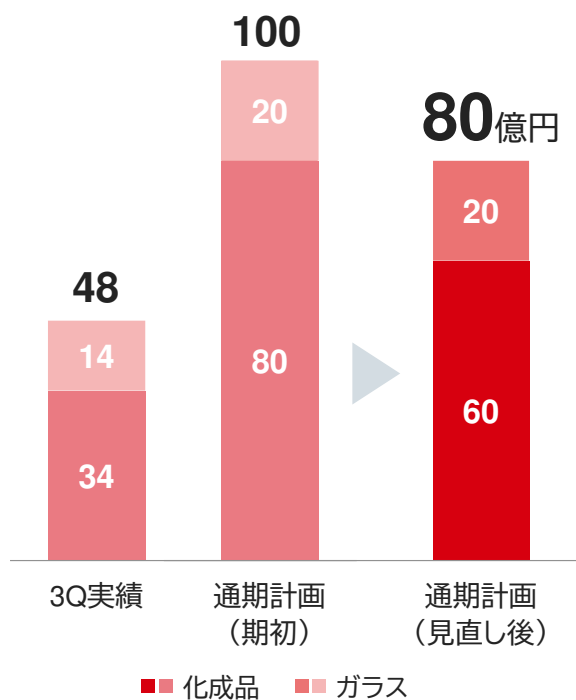
研究開発費

進捗率: 75%



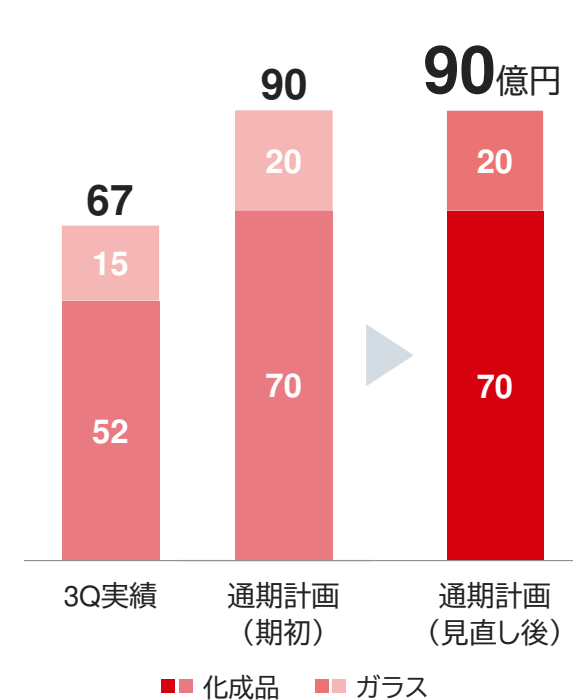
設備投資

進捗率: 48%



償却費

進捗率: 74%



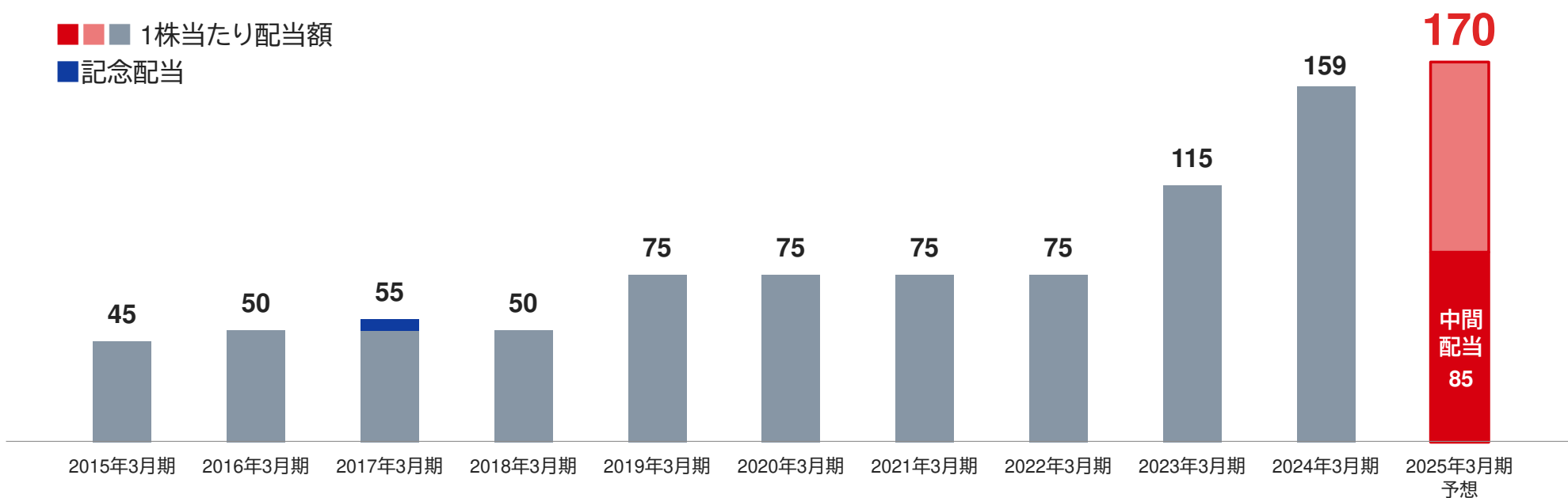
株主還元

配当予想については、1株当たり配当額年間170円から変更なし
中間配当は1株当たり85円を実施

1株当たりの年間配当額推移

(円)

■ 1株当たり配当額
■ 記念配当



※ 2017年10月1日に株式5株を1株に併合したため、それ以前の配当額は併合を考慮した金額に修正して表示
※ 2017年3月期は、1株あたり5円の記念配当を実施

CONTENTS

01

2025年3月期
第3四半期 連結決算報告

02

2025年3月期 連結業績予想

03

添付資料

(連結業績の推移・研究開発費等の推移・
主要発表事項・事業概要)

■ 連結業績の推移

(億円)	2022年3月期			2023年3月期			2024年3月期			2025年3月期	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期実績	通期修正予想
売上高	981	1,081	2,062	783	910	1,693	791	812	1,603	680	1,450
化成品	430	514	944	529	617	1,146	502	507	1,009	397	860
素材化学品	98	111	209	121	112	233	75	95	170	86	190
医療化学品	75	76	151	88	76	164	83	80	163	70	130
電子材料	108	91	199	92	100	192	85	110	195	112	227
エネルギー材料	96	133	229	161	202	363	201	123	324	76	155
肥料	35	77	112	45	102	147	32	77	109	31	110
その他	18	26	44	22	25	47	26	22	48	22	48
ガラス	551	567	1,118	254	293	547	289	305	594	283	590
建築用ガラス	146	133	279	107	123	230	115	120	235	104	230
自動車用ガラス	370	398	768	110	129	239	133	144	277	138	275
ガラス繊維	35	36	71	37	41	78	41	41	82	41	85
営業利益	26	47	73	74	94	168	60	85	145	47	105
化成品	33	65	98	64	77	141	51	55	106	40	75
ガラス	△7	△18	△25	10	17	27	9	30	39	7	30
経常利益	41	78	119	106	90	196	63	100	163	52	118
親会社株主に帰属する当期純利益	29	△427	△398	169	256	425	57	68	125	28	65

研究開発費等の推移

(億円)	2022年3月期			2023年3月期			2024年3月期			2025年3月期	
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期実績	通期修正予想
研究開発費	27	27	54	27	29	56	31	35	66	36	75
化成品	22	23	45	22	26	48	27	31	58	32	67
ガラス	5	4	9	5	3	8	4	4	8	4	8
設備投資	47	48	95	29	42	71	30	31	61	30	80
化成品	30	34	64	23	26	49	24	23	47	22	60
ガラス	17	14	31	6	16	22	6	8	14	8	20
償却費	60	62	122	45	45	90	45	46	91	44	90
化成品	35	36	71	35	35	70	36	36	72	34	70
ガラス	25	26	51	10	10	20	9	10	19	10	20
期末有利子負債	578	-	539	503	-	651	648	-	530	462	425
為替平均レート(円/ドル)	108	112	110	123	140	132	135	146	141	152	152
原油価格(ドル/バレル、CIF)	70.4	83.1	76.7	111.4	91.4	101.4	83.2	87.7	85.5	86.3	81.1

主要発表事項

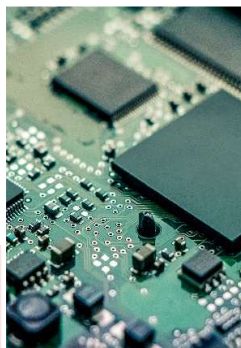
発表日	内容
2024.04.23	「高品質8インチSiC単結晶・ウェハの製造技術開発」のNEDOグリーンイノベーション基金 助成事業への移行のお知らせ
2024.05.23	プラスチックを使用しない「環境適応被覆肥料」の開発に関するお知らせ
2024.06.21	Duksan Electera 社との北米における電解液製造委託契約締結のお知らせ
2024.06.25	国内建築用板ガラス製品の受注出荷条件(物流関連費)の改定について
2024.08.27	「他家“凍結保管”線維芽細胞シート」を用いた画期的な再生医療製品の開発 山口県および宇部市の補助金事業に採択
2024.09.02	山口大学とセントラル硝子、共同研究講座「組織再生治療学講座」を開設 –画期的な再生医療製品の開発を目指す–
2024.10.09	鏡製品の価格改定について
2025.01.08	北海道大学とセントラル硝子、フロー法の活用に関する共同研究論文を発表 –創薬研究・開発プロセスの迅速化に期待–
2025.01.16	クライオエッチング技術対応ガスの販売および開発体制を強化
2025.01.16	先端半導体向けエッチングガスCEG® 39Aの量産を開始
2025.01.23	韓国における半導体向け特殊ガス製造合弁会社の設立について

※詳細は当社ウェブサイトのニュースリリースをご参照ください (<https://www.cgco.co.jp/news/>)

事業概要 (化成品事業)

電子材料

- 当社が世界に先駆けて開発した半導体製造装置用クリーニングガス、環境負荷の少ない次世代エッチングガス、半導体回路パターン倒壊防止剤等を提供



半導体プロセス用高純度ガス、PK剤、レジスト材料

エネルギー材料

- 電池の出力特性向上や長寿命化に高い効果を持つ当社独自添加剤を用いた機能性電解液を提供



リチウムイオン電池用電解液、添加剤

医療化学品

- 吸入麻酔薬原薬をはじめとする医薬品原薬・中間体、医療・医薬品向け化学品を提供



医薬品原薬・中間体、医療・医薬品向け化学品

素材化学品

- 環境性能に優れた次世代発泡剤・溶剤をはじめ、各産業の基礎材料となる有機・無機化学製品を提供



ハイドロフルオロオレフィン、農薬原体・中間体、有機フッ素化学品、フッ化水素酸

肥料

- 省力・労力低減・低コストに貢献する被覆肥料を中心に水稻用肥料を提供



被覆肥料、塩加燐安、NK化成、塩安、有機化成

事業概要(ガラス事業)

建築用ガラス

- 国内の建築・住宅産業向けに多様なガラス製品を提供
- 安心・安全な住環境、環境に配慮した製品の拡充に注力

フロート板ガラス、型板ガラス、網入板ガラス、熱線反射ガラス、加工ガラス、鏡、防曇鏡、装飾ガラス



ガラス繊維

- 長繊維・短繊維の両分野で製品を提供
- 自動車関連用途・電子材料用途を中心に特殊な素材・製品の展開に注力

ロービング、チョップドストランド、チョップドストランドマット、ミルドファイバー、ゴム補強用ガラスコード、車両用グラスウール



自動車用ガラス

- 国内主要自動車メーカーに安全性・快適性・デザイン性の高い最新技術動向に対応した高品質な製品を提供

赤外線/紫外線カットガラス、アンテナ付ガラス、プライバシーガラス、モジュールガラス、遮音ガラス、熱線付きガラス、ヘッドアップディスプレイ用ガラス、各種安全ガラス





免責事項

本資料に記載の数値は、決算短信の金額部分を億円未満で四捨五入して簡略化しております。また合計値を合わせるために、一部の項目で端数調整しております。正確な公表数値については、決算短信をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通しや事業計画などは、2025年2月10日時点における経済環境や事業方針などの一定の前提に基づいたものです。従って、様々な要因により実際の業績がこれらの見通し等と大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。またこれらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。

本資料は投資の勧誘を目的とするものではありません。投資に関する決定は利用者ご自身のご判断によって行われますようお願い申し上げます。本資料の利用により生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。

お問合せ

セントラル硝子株式会社
コーポレート・コミュニケーション部 IR・SR・広報グループ

✉ Mail : info_investors@cgco.co.jp